

2015 年度 りてらこや新潟 活動報告

『中学生の日本語』タイ語版 作成事業

内田エネルギー財団様の助成を得て、昨年度作成した『中学生の日本語』のタイ語版を作成しました。新潟県内にタイ人の小中学生は、数名程度ですが、子どもが使える日本語教材自体が少なく、また、タイ語が分かる指導者も少ないため、日本語学習や教科学習に大変困難があると考え、タイ語版を作成しました。

見本 (『中学生の日本語』タイ語版 P49 より)

ほか せんせい 先生に、担任 たん にん の先生 せんせい がどこにいるか聞きましょう。

ถามอาจารย์ท่านอื่นดูว่า อาจารย์ประจำชั้นอยู่ในไหน

すみません、〇〇先生はどちらですか。

ขอโทษนะคะ ไม่ทราบค่ะ อาจารย์〇〇อยู่ในไหนคะ

〇〇に先生の名前を入れます。

ใส่ชื่อของอาจารย์ที่ 〇〇

〇〇先生は体育館にいますよ。

อาจารย์〇〇อยู่โรงยิมนะคะ

ありがとうございました。ขอบคุณค่ะ

教務室 きょうむ しつ の先生 せんせい に、担任 たん にん の先生 せんせい がいるかいなにか聞きましょう。

ถามอาจารย์ในห้องพักครูว่า อาจารย์ประจำชั้นอยู่หรือเปล่า

失礼します。〇〇先生はいらっしゃいますか。

ขอโทษค่ะ อาจารย์〇〇อยู่ไหมคะ

ノックしてから…

เคาะประตูก่อน

長期休業中の勉強会

2013 年度より継続で、新潟県ろうきん福祉財団様の助成を受けて、外国から来た児童生徒を対象にした長期休業中の勉強会を開催しました。2015 年度は、出身国で中学校を卒業してから来日した生徒が 4 人もいたため、高校入試に向けた学習支援に力を入れました。また、参加者数も多く、りてらこや新潟の事務所では入りきらないため、万代市民会館の研修室等を借りての開催となりました。また、学習ボランティアには、新潟大学の R's という外国から来た児童生徒の学習支援を行うサークルの学生さんにも参加していただき、様々な教科学習のサポートをしてもらいました。おかげさまで、4 人全員が第一希望の高校に入学が決まりました。



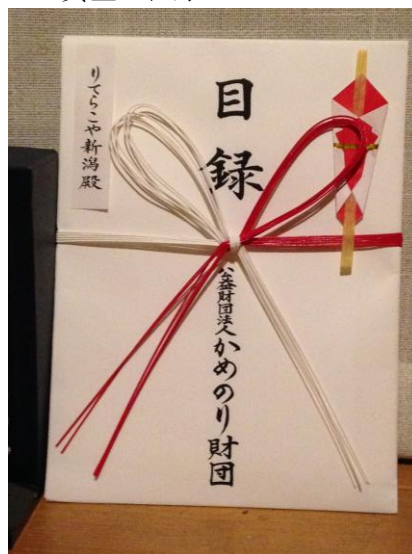
第9回 かめのり財団「かめのり賞」受賞

かめのり財団は、日本とアジア・オセアニアの若い世代の交流を通じて、未来にわたって各国との友好関係と相互理解を促進するとともに、その懸け橋となるグローバル・リーダーの育成をはかることを目的に活動している公益財団法人で、かめのり賞は、交換留学、文化・スポーツの青少年交流、語学教育など、日本とアジア・オセアニアの相互理解の増進に草の根で貢献している方々の活動を顕彰し、支援するものです。このような賞をいただきましたのは、ひとえにこの活動を支えてくださっている賛助会員の皆様、ボランティアの皆様のおかげだと思います。この賞に恥じないように、さらに精進してまいりたいと思います。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

かめのり賞 記念の盾



賞金の目録



かめのりフォーラム2016 第9回かめのり賞表彰式(2016年1月8日東京のアルカディア市ヶ谷にて)



http://www.kamenori.jp/kamenorishou_award9.html より

にいがたNPO基金「ひとくちの寄付」に参加

活動費のほとんどを助成金に頼っている現状をかんがみ、広く一般のご寄付を募るべく、にいがたNPO基金が運営する「ひとくちの寄付」に参加させていただくことにしました。10千円から郵便振替、新潟県労働金庫(ろうきん)口座からの口座振替(手数料無料。窓口で申込みをして頂く必要があります)などがご利用いただけます。

2016年からスタートです。どうぞよろしくお願いいたします。

2014 年度 りてらこや新潟 活動報告

Gooddo (グッドゥ:NPO団体等の寄付を募るサイト)に参加

2014 年 3 月に、Gooddo(グッドゥ)という、NPO団体に寄付したい人と資金を必要とするNPO団体を結ぶソーシャルプラットフォームに参加が認められました。寄付をしたい人は、ホームページに掲載されている団体のページにある「応援する」ボタンをクリックするだけで、実際にお金を払う必要はありません。「応援する」ボタンをクリックして出たポイント数に応じて、Gooddoの協賛企業様がNPO団体等に寄付金を払うことになります。協賛企業様は、各NPO団体等のフェイスブックのページに広告が掲載されることで、宣伝費用を抑え、企業イメージのアピールができるという仕組みです。こちらのページ <http://gooddo.jp/gd/group/literakoya/>の「応援する」ボタンを、お時間のあるときにクリックしていただければ幸いです。(1 日 1 回までです。)よろしくお願いいたします。

『中学生の日本語』(来日した中学生が日本語を自習できる教材)中国語版・英語版 作成

これまでりてらこや新潟では、小学校の社会科の教科書を中心にルビ付き、翻訳付教材を作成してきましたが、来日したばかりで日本語が分からない生徒が授業時間を使って日本語の概略が学べる教材が必要ではないかと考え、新潟県社会福祉協議会様、県民助けあい基金の助成を得て『中学生の日本語』という教材を作成しました。

日本人がひらがなやカタカナを学ぶための教材はたくさん出版されていますが、いずれも幼児対象のもので、小学校高学年や中学生の、特に男子生徒が教室で開くには抵抗があるデザインのものが多く、またそこで取り上げられている語彙も、学校生活ですぐ必要な単語ではないため、新たな教材が必要だと考えました。また、中学生にとって必要な授業でよく使われる語彙や英語の授業に必要な表現や文法などを取り上げることで、日本語力の向上というよりは、教科学習への第一歩としての教材といえるものです。ホームページの「教材ダウンロード」のページからどなたでも利用できます。今後は、中国語版以外の言語のものも作成したいと考えています。

見本

英語版 P45 より ↓

ともだちに家族のことを話しましょう。Talking to friends about home.

わたし／ぼく は 家族です。

と と と と わたし／ぼく です。

(enter the number of people in your family. enter who they are, brother, sister aunt etc.)

別の所に住んでいる家族がいる場合。

If you have family members who live elsewhere,

は に います。

(enter the name of your parents etc., enter where they live)

例 祖母はロンドンに住んでいます。My grandma lives in London.

英語版 P70 より →

数学の言葉 9 Words for math 9 合同、対称 Congruence, Symmetry.

数学では、「同じ」を「等しい」と言うことが多いです。

In mathematics, 「同じ」(same) is often described also as 「等しい」(equal).

$\angle A = \angle B$ 角Aは角Bと等しい 角Aは角Bに等しい

Angle A is equal to Angle B.

また、同じ大きさで、同じ形の図形を合同な図形と言います。

If a figure has the same shape and size as another, they are called congruent figures.

$\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ 三角形ABCは三角形DEFと合同である。

Triangle ABC and DEF are congruent triangles.

下の次の図のように、ある直線を折り目にして折ったとき、ぴったり重なる図形を「線対称」な図形と言います。その折り目のことを「対称の軸」と言います。

If a shape is folded in half over a straight line as fold ridge line and the two halves exactly overlap each other, the shape is called a "line symmetric" figure. The fold ridge line is called an "axis of symmetry".

線対称な図形 Line-symmetric figures

The fold ridge line = Axis of symmetry

折り目＝対称の軸

線対称な図形 Line-symmetric figures

折り目＝対称の軸

中国語版 P45 より ↓

ともだちに家族のことを話しましょう。和朋友说说家里的情况。

わたし／ぼく は 家族です。我家里有个人。

と と と と わたし／ぼく です。

在 中填写家庭人数，在 中填写家庭成员。

別の所に住んでいる家族がいる場合 家人在别处居住的情况。

は に います。

在 中填写家庭成员，在 中填写居住地。

例 祖母はロンドンに住んでいます。

例 祖母住在伦敦。

中国語版 P70 より →

数学の言葉 9 数学语言 9 合同、对称 全等和对称

数学では、「同じ」を「等しい」と言うことが多いです。在数学中相同的经常会被称作等于。

$\angle A = \angle B$ 角A是角B与等しい 角A是角Bに等しい

角A等于角B 角A和角B是相等的角。

また、同じ大きさで、同じ形の図形を合同な図形と言います。

另外我们把相同的图形称为全等图形。

$\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ 三角形ABC是三角形DEFと合同である。

三角形ABC和三角形DEF是全等三角形。

下の次の図のように、ある直線を折り目にして折ったとき、ぴったり重なる図形を「線対称」な図形と言います。その折り目のことを「対称の軸」と言います。

下图中我们把沿一条直线对折后能够完全重合的图形称为轴对称图形。将这条折线称为对称轴。

長期休業中の学習会 開催

2013 年度、新潟県勤労者福祉厚生財団様の助成を受けて開催した長期休業中の勉強会を、同財団(現、新潟県ろうきん福祉財団様)の助成により、引き続き開催することになりました。小中学校の、春、夏、冬休みの期間中、りてらこや新潟の事務所を会場に、ボランティアの社会人、大学生、大学留学生が、市内の小中学校に在籍する外国ルーツの小中学生の宿題の手伝いをしたり、日本語を教えたり、一緒に遊んだりして過ごしました。



学習ボランティア派遣 事業

新潟県ろうきん福祉財団様(旧新潟県勤労者福祉厚生財団様)の助成を受けて、日本語指導者の派遣制度がない地域や、日本語指導者の派遣回数が足りなくなった学校への学習ボランティア派遣事業を行いました。

新潟は外国人集住地がなく、外国から来た児童生徒が在籍する学校が散在しており、特に中山間地では支援者が少なく、支援者、児童生徒双方にとって移動が困難である場合が多いので、今年度、同上財団様による助成で、ボランティアに交通費を支払うことができ、支援が充実しました。大変ありがたかったです。



10 月から 3 月まで週 1 回
(新潟駅から電車で 1 時間ほどの所にある学校)



5 月から 2 月まで週 2 回程度
(新潟市内の学校)

2013 年度の活動報告

ふり仮名付・中国語訳付教科書の作成

2013 年度は、『私たちの新潟県(平成 25 年度版)』のフリガナ+中国語訳版を作成しました。また、『小学社会 5 年上・下』(教育出版)のフリガナ版を作成しました。

Intercultural シャベリ場 開催

新潟県勤労者福祉厚生財団様より助成をいただき、外国につながる子どもの交流スペースとして、年 6 回「Intercultural シャベリ場」を開催しました。また、夏休みと春休みには、学習会を開催し、ボランティアの先生と一緒に勉強したり、おしゃべりしたりして交流する機会を作りました。さらに、インターネットで交流できるよう、Intercultural Students' Forum 外国につながる生徒の広場を作成しました。サイトは[こちら](#)をクリックするとご覧になれます。(サイトの改訂に伴い、2018 年 10 月に閉鎖しました。)

Intercultural シャベリ場と勉強会のチラシと当日の様子



「マルチメディアデージーとは何か」講演会を開催しました。

新潟県県民たすけあい基金の助成により、日本障害者リハビリテーション協会様と共催で、2014 年 2 月 22 日(土)、新潟国際情報大学中央キャンパスで開催しました。新潟県社会福祉協議会、新潟市教育委員会から、後援をいただき、特別支援教育に関わる方々が参加くださいました。



読めなくても勉強できる!! 聞く+見るで効果的!!

マルチメディア デイジー とは何か?

参加費無料
先着順
定員30名

読み上げているところに色が
つくから目で追やすい。
他にも工夫が
いっぱい!!

マルチメディア デイジー図書「こんね」をAMISで再生しているところ
(公財)日本障害者リハビリテーション協会(ホームページより)
AMISは無料でダウンロードできるデージー再生ソフトです。

日時 2014年2月22日(土) 13:30~16:30(受付13:00~)

場所 新潟国際情報大学中央キャンパス
〒951-8068 新潟県新潟市中央区上大川(前通7番町)1169

研修内容

- 講師 埼玉県立坂戸高等学校 教諭 井上芳郎氏
「発達障害者等へのICT支援」
- 講師 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 情報センター 吉田賢史氏
「デージー教科書を使ってみよう」
- 講師 特定非営利活動法人 支援技術開発機構 副理事長 河村宏氏
「これからのデージーとEPUB」

資料の準備の都合上、事前に申し込みください。定員になり次第、締め切ります。
申し込み・問い合わせ **りてらこや新潟(佐々木)** 090-6684-2346
literakoya_nlgata@yahoo.co.jp

共催：日本障害者リハビリテーション協会、りてらこや新潟 後援：新潟市教育委員会、新潟県社会福祉協議会

宣伝用チラシー

2012 年度の活動報告

ふり仮名付・中国語訳付教科書の作成

2012 年度は、新潟県勤労者福祉厚生財団様より助成をいただき、『私たちの新潟県（平成 24 年度版）』、『わたしたちの新潟県』、のフリガナ版と、フリガナ＋中国語訳版を作成しました。また、『小学社会 6 年上』（教育出版）のフリガナ版と、フリガナ＋韓国語版、『小学社会 6 年下』（教育出版）のフリガナ版と、フリガナ＋英語訳版を作成しました。

さらに 2011 年度に開始した DAISY マルチメディア教材の作成にも引き続き取り組みました。『わたしたちの新潟県（平成 24 年度版）』が完成しました。作業が難航したため、年度内に利用していただくことはできませんでしたが、新潟市中央図書館内の学校図書館支援センターの方や、新潟市特別支援教育サポートセンターの方にご覧頂き、DAISY マルチメディア教材についてご説明させていただきました。

みんなの日本語練習場 改訂

新潟県勤労者福祉厚生財団様より助成をいただいて、2012 年度中に、新潟県内の外国につながる児童生徒の実態調査に取り組もうと考え、新潟県教育委員会義務教育課の方と相談させていただきました。しかし、児童生徒及びその家庭のプライバシーの問題や現場の先生方の多忙等の理由で、今年度は調査実施は不可能だったので、この予算を利用して、以前代表が作成した上記サイトの改訂させていただきました。また、プリンターを新規に購入する費用にあてさせていただきました。

なお、実現しませんでした。調査に関しては準備段階で、新潟市議会議員の青木学さん、新潟県議会議員の若月仁さん、敬和学園大学の有田佳代子先生にも大変お世話になりました。この場を借りて、心から御礼申し上げます。

みんなの日本語練習場はこちらをクリックしてください。（2018 年 10 月サイト改訂に伴い、閉鎖中）

学習支援・教育相談の開始と事務所開設

2012 年度から、電話やメールを通じて、外国につながる子どもの教育相談を開始しました。また、直接学習支援も開始しました。そこで、落ち着いて学習や相談ができるように、事務所を開設しました。これらの事業は新潟県社会福祉協議会様の県民助け合い基金からご支援いただきました。

写真はボランティア（左）による英語の学習支援の様子。

りてらこや新潟事務所内にて



2011 年度の活動報告

新潟県弁護士会人権賞 授与されました

2012 年 2 月に新潟県弁護士会様より、新潟県弁護士会人権賞を授与されました。外国から来た子どもがきちんと教育が受けられるように、と翻訳教材やルビ教材を作ってまいりましたが、マイノリティー言語話者の教育権、言語権について理解されたことは、大変うれしく思います。

りてらこや新潟の活動を支えてくださっているすべての皆様と喜びを共有したいです。ご支援ありがとうございました。授賞式には副代表の廣川さんが出席してくれました。新聞でも紹介されました。

ふり仮名付・中国語訳付教科書の作成

2011 年度は、新潟県勤労者福祉厚生財団様より助成をいただき、『私たちの新潟県（平成 22 年度版）』、『小学社会 6 年上・下』（教育出版）のふり仮名版と、中国語訳版を作成しました。2011 年 3 月に東日本大震災が発生し、例年より留学生が少なかったこともあり、作業が遅れてしまいました。また、今回は試験的に紙版を作成しないでウェブ版のみの作成としました。

さらに今年度は DAISY マルチメディア教材の作成にも取り組みました。こちらも作業が遅れたため、年度内に試用していただくことはできませんでしたが、2012 年度、是非継続したいと思います。

今年度はもう一つ新しい教材作成に取り組みました。英語圏の学習者用向けのかなを覚えるためのウェブ教材です。500 円の寄付でひらがなか、カタカナのどちらかを利用できるようにする予定です。

パンフレットの作成・ウェブの多言語化作業

新潟県社会福祉協議会様の県民助け合い基金による助成で、りてらこや新潟のパンフレットと、封筒を作成しました。また、ホームページを改訂、多言語化しました。また相談受付用に携帯電話を購入しました。2012 年度は小中学校、進学などの相談業務も始めたいと思います。

3 つの多言語講座開催

新潟県国際交流協会様の国際化推進活動助成により、2011 年 9 月に国際化を担う子どものリテラシー教育に関する 3 つの多言語講座を開催さいしました。

上越教育大学の原瑞穂先生、東京みらい大学の松崎カレイラ順子先生を講師にお迎えし、外国から来たお子さんのリテラシー教育、バイリンガル教育について、お話いただきました。

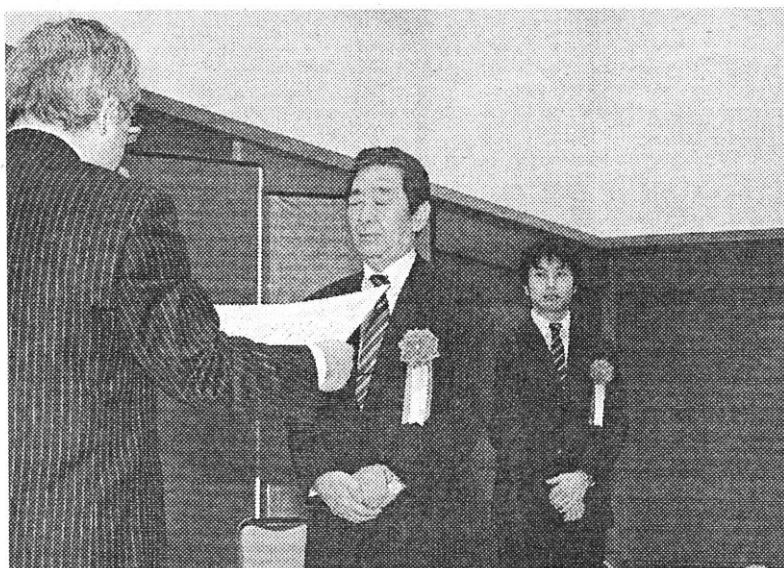
2010 年度の活動報告

ふり仮名付・中国語訳付教科書の作成

2010 年度は、新潟県勤労者福祉厚生財団様より助成をいただき、『私たちの新潟県（平成 22 年度版）』、『小学社会 6 年上』（教育出版）のふり仮名版と、中国語訳版を作成し、50 部ほど県内の日本語が分からないお子さんや特別支援学級のお子さんに提供することができました。

助成してくださった勤労者福祉厚生財団様並びに、教科書作成にあたり、コピー作成等を許諾してくださった教育出版様、県内の小学校にご連絡くださった新潟県内の教育委員会の皆さまに心から感謝申し上げます。

少年を雇用 更生手助け 県弁護士会が人権賞 外国人児童の学習支援



県弁護士会の「人権賞」の賞状を受け取る安田光一さん(中央)と「りてらこや新潟」の広川智さん=24日、新潟市中央区

県弁護士会は24日、「2011年度人権賞」を新潟市協賛雇用主会会長の安田光一さん(64)と同市と、外国人児童の学習支援グループ「りてらこや新潟」(新潟市中央

区、佐々木香織代表)にそれぞれ贈った。同賞は1997年に創設。人権意識の啓発につながる活動を行う個人・団体を表彰している。製造会社会長の安田さ

は94年から少年院を出た少年らを雇用し、更生を支援。「再犯防止に重要な役割を果たした」と評価された。一方、りてらこや新潟は09年に設立され、留学

生有志らの協力を得て、小学校の教科書に振り仮名や外国語訳を付け、無料配布している。「外国人の子どもの教育権を守り、多文化共生のために意義深い」として受賞が決まった。

同日、新潟市中央区で贈呈式が行われ、安田さんは「長引く不況で雇用

がない状況では少年の更生は難しい。今後も支援を続けていきたい」とあいさつ。りてらこや新潟の副代表・広川智さん(39)は「母国語で教育を受けることも人権という意識が浸透してほしい」と佐々木代表のコメントを読み上げた。

非行少年更生へ50人雇用

在日外国人の子教育に力

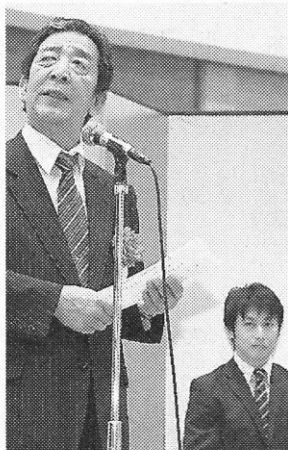
県弁護士会、2人に人権賞

県弁護士会は2011年度の「人権賞」に、新発田市の石油タンク建設会社「安田組」会長の安田光一さん(64)と、在日外国人の子どもへの日本語理解や母語教育の支援をする「りてらこや新潟」代表の佐々木香織さん(45)を選んだ。

人権賞は、基本的人権の侵害に対する救済活動や人権思想の普及に功績をあげた個人や団体に贈っており、先月24日、新潟市で11年度の受賞者・団体への贈呈式があった。

安田さんは1994年、

更生中の少年たちを積極的に雇い入れる新発田市協会の雇用主会に入り、少年院を出た少年らをこれまでに約50人雇ってきた。TBS系列で放映されたドラマ「3年B組金八先生ファイナル」の登場人物のモデルに



「人権賞」の賞状を贈られ、スピーチする安田さん(左)と「りてらこや新潟」副会長の広川さん＝新潟市中央区川端町6丁目

もなった。「はじめに生きる、将来楽しいことがあるぞ」。少年たちにそう語りかけてきたという安田さんは、贈呈式で「全員が更生できたわけではないが、半数は再犯せず会社の力になっていく。これからも彼らの更生に力を尽くしたい」と話した。

「りてらこや新潟」は佐々木さんが2009年に立ち上げ、外国人の子どもが使う日本語の教材を翻訳したり漢字にルビをふったり

して、資料集などの冊子にして授業への理解を手助けしている。留学生や大学生がボランティアとして参加し、冊子は小学校へ配ったり、ホームページに載せたりしている。

贈呈式には副会長の広川

智さん(39)が出席し「日本語を母語としない子どもたちがリテラシー(読み書きの能力)をつけられるよう、今後一層努力したい」と、佐々木さんのメッセージを代読した。

(高見沢恵理)